

平成29年8月10日  
京都府立植物園

## 国内の植物園では初開花!! ブルボフィルム・マクロブルブムが開花しました

京都府立植物園の観覧温室で、「ブルボフィルム・マクロブルブム」が開花しましたのでお知らせします。

本種はニューギニアの島にしか分布がなく、ブルボフィルム属の中で花や葉が最も大きいことが特徴で、当園では2015年（平成27年）の4月に本種を導入しました。

国内の他の植物園で開花したという報告が無い珍しい花をぜひご覧ください。

見頃は8月中旬までです。



学名：Bulbophyllum macrobulbum

（ラン科ブルボフィルム属）

和名：ブルボフィルム・マクロブルブム

原産地：ニューギニア

自生地では標高300～400mの高さに分布し、苔で覆われた木や岩の表面に着生しています。バルブ（偽球茎：茎の節間から生じる貯蔵器官）はオリーブグリーンの卵形で、その先端に肉厚で長楕円形の長い葉を付けます。バルブの基部から短い花茎が伸び、直径約10センチで腐敗臭のある赤紫色花を3～5個付けます。

問合せ先

京都府立植物園

〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町

電話：075-701-0141 FAX：075-701-0142

ホームページ：http://www.pref.kyoto.jp/plant/